



ごあいさつ

日頃は根津グループとお取引頂きまして、誠にありがとうございます。
今回は「システム・バックアップ」の重要性についてお届けします。

システム・バックアップの薦め

日々、パソコンで資料を作成したり、実績を入力したり、分析したりしていると思います。
データのバックアップの重要性は言うまでもありませんが、最近ではシステム・バックアップ（記憶装置全部）の重要性が注目されています。

最大のメリットは障害発生時において復旧の早さです。

予期せぬ障害がパソコンに発生した場合、障害時の手順例を次に挙げます。

	<システム・バックアップ無し>	<システム・バックアップ有り>
	パソコン（サーバー）故障	パソコン（サーバー）故障
	修理	修理
	Windows のインストール	システム・バックアップのリストア（復元）
	最新版へアップデート	データ・バックアップのリストア（復元）
	ネットワーク設定等の Windows 諸設定（メール、プリンター等）	
	ウィルスガードソフトの定義ファイルの最新版入手	
	各種のアプリケーションソフトの導入	
	データ・バックアップのリストア（復元）	

【表 1】

障害（故障時）が発生した際は、～ は同じですが、システム・バックアップがされていないと、（【表 1】システム・バックアップ無し）復旧作業に半日～1 日はかかるでしょう。システム・バックアップ有りの場合になると、1 時間程度で復旧完了です。

【表 1】の手順からでもわかるように、システム・バックアップが有る場合は短時間で復旧ができる事がわかります。

バックアップには、データだけの**データ・バックアップ**とシステム全体（記憶装置全体）をバックアップする**システム・バックアップ**の 2 種類があります。

しかし、従来はコスト面等の問題で、あまりシステム・バックアップはされない事が多かったようです。



システム・バックアップが難しい所・疑問点

パソコン（サーバー）を利用中に全てのデータはバックアップできないのでは？

システムが使用中のファイルはコピーできない場合が多い。

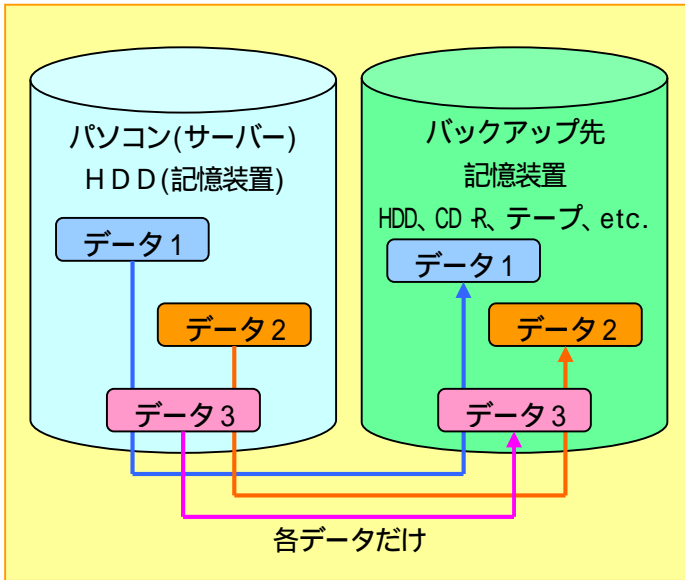
解決策：パソコンで作業中でもバックアップが可能な専用のバックアップソフトが市販されています。一度は HDD 全部をバックアップする為に時間が掛かりますが、以降は差分、増分（変化した分だけバックアップする）事により、バックアップ時間を高速化しています。

HDD（記憶装置）全部をバックアップするには、バックアップ先の容量やバックアップ時間が問題に・・・

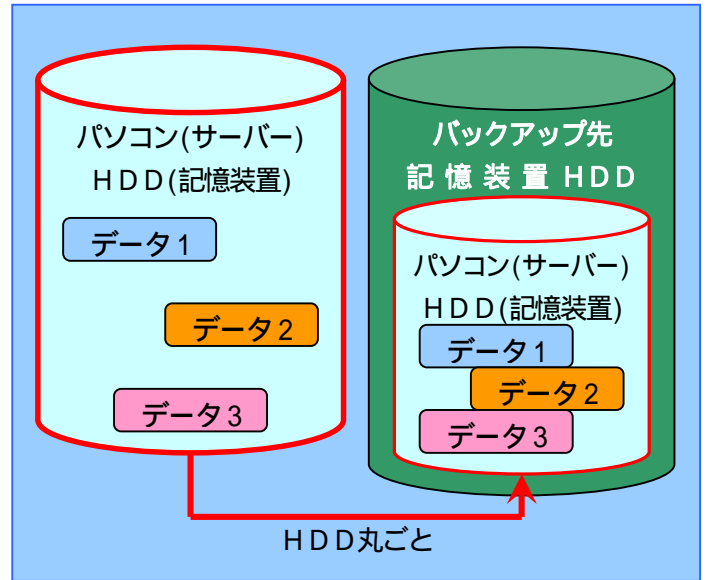
解決策：バックアップ用の HDD の価格が安くなり、大容量（2000 ギガバイト）でも十万円台で購入可能になってきています。ネットワーク対応で複数台のパソコンのシステム・バックアップが可能です。バックアップデータを複数台の HDD に分散保存、複製保存する事で高速性や障害に強い構造になっています。

システム・バックアップされていないサーバーが故障した場合は復旧には更に多くの時間がかかります。

業務システムが稼働しているデータベースや通信を担っているサーバーの早い復旧は重要です。



データ・バックアップのイメージ図



システム・バックアップのイメージ図



<参考資料>

個別の製品情報になってしまうので各製品の紹介は省略させていただきますが、検索サイト(ヤフーやグーグル)で以下のキーワードで検索すると詳細の情報が入手できます。

検索キーワード システムバックアップソフト製品 ストレージ NAS

ストレージ・NASとは、データを保管するシステムや装置を指す用語

多くのメーカーからシステム・バックアップのソフトが出ています。今後もさらに増えるでしょう。サーバー版になると金額が1桁変わりますが、サーバーでも全停止する事無く、稼動中にバックアップが可能です。

バックアップ先のファイルサーバー専用機も各メーカーから出ています。低価格、大容量、高信頼性、障害時の復旧性を考慮されると良いでしょう。

システム・バックアップを取って、故障時の備えをお勧めします。

編集後記

こんにちは、情報システム事業部の添田です。ハケ岳が白い冠をする季節になりました。

先日、仙台市の八木山動物園に行ってきました サイ、キリン、ゾウ、ライオン…たくさんの動物がいました。中でも一番可愛かった動物は、レッサーパンダ！一時期、風太くんブームでテレビでは何度も観ていましたが、実際に見ると毛がモコモコしていて本当に可愛い。。。ブームになるのも頷けます。実際に自分の目で見るのが一番感動すると改めて実感しました。



見ると言えば、12月14日頃に年間三大流星群 のひとつ、『ふたご座流星群』が見られます。ふたご座流星群は、ひと晩で観測できる流星数が多いことで知られています。これは流星群自体の活動度が高いことと、年間で最も夜の時間が長い時期に活動すること、日の入りとともに一晩中見えていることによります。条件が良いと1時間に50個ちかく見られることができるそうです。私は過去に二度ほど見る事が出来ました。たくさん星が流れる様は感激です！防寒服をたくさん着込んで、日ごろ疲れた瞳を夜空に向けてみては如何でしょうか？

http://www.astroarts.co.jp/special/geminids2006/index_j.shtml 年間三大流星群(しづんぎ座流星群、ペルセウス座流星群、ふたご座流星群)

発行：根津鋼材 株式会社 住所：〒116-0014 東京都荒川区東日暮里2-2-3 (TEL)03-3805-5555
 メール：hp_master@nezu.g.co.jp ホームページ：<http://www.nezu.g.co.jp/>
 発行人：根津訓光 / 監修 樋口良成 / 編集長
 編集：情報システム事業部 NEZU システム通信に掲載された記事の転載はご遠慮願います。

このメールマガジンは、弊社とお取引があり配信依頼がありましたお客様にのみ発行しております。配信中止の場合は、お手数ですが hp_master@nezu.g.co.jp までご連絡ください。その際には、御社名、御社(配信先)メールアドレス、担当者様名を明記くださいます様よろしくお願い致します。